

第23回 横浜工業会講演会

演題 「経済安全保障の車載電池における日本の とるべき戦略」

講師 名古屋大学未来社会創造機構 客員教授
エスペック(株) 上席顧問
イリソ電子工業(株) 社外取締役
経済産業省「蓄電池産業戦略推進会議」
有識者委員 佐藤 登 氏



日時 令和5年7月12日(水) 16:30~17:30
会場 横浜国立大学 大学会館 4階 会館ホール

講演概要

グローバル競争が続く車載電池は正に経済安全保障にまで発展しており、産業界だけではなく国益としての国を挙げた政策が必要になっています。米国のインフレ抑制案とEU発の電池リサイクル規制案、各国の電動化規制や政策など、日本にとっては逆風の方が強くなっている状況が続いています。

経済産業省主導の「蓄電池産業戦略推進会議」が2021年11月から現在に至るまで開催され、講師も有識者委員として多くの提案を行ってきました。結果として、日本も国を挙げて電池産業に投資することを判断しました。そして次世代電池として期待されている全固体電池は、実用化までのロードマップが延びつつあり課題の大きさが浮き彫りになっています。日韓中が鎬を削る電池産業の中で日本のとるべき戦略について解説します。

講師略歴

1976年3月 横浜国立大学工学部電気化学科卒業
1978年3月 同大学院工学研究科電気化学専攻修士課程修了、本田技研工業(株)入社
1988年7月 腐食制御機構研究と技術開発成果により東京大学工学博士
1991年4月 (株)本田技術研究所和光基礎技術研究センターに「車載電池研究開発機能」創設
1992年4月 同社チーフエンジニア
1997年度 名古屋大学工学部非常勤講師併任
2004年9月 韓国サムスンSDI(株)に常務役員として移籍、中央研究所にて技術経営担当
2005年度 国立大学法人東京農工大学客員教授併任
2009年9月 本社経営戦略部門へ異動と同時に東京勤務
2012年12月 同社退社、エスペック(株)上席顧問(-現在)
2014-2017年(独法)科学技術振興機構「次世代蓄電池の中長期戦略に関する研究」委員
2011年-現在 国立大学法人名古屋大学 未来社会創造機構客員教授併任
2021年6月-現在 イリソ電子工業(株)社外取締役
2021年11月-現在 経済産業省「蓄電池産業推進会議」有識者委員

主催 公益財団法人横浜工業会 共催 横浜国立大学理工学系大学院